

くすりのしおり

内服剤

2015年07月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：アルプラゾラム錠 0.8mg 「アメル」

主成分：アルプラゾラム (Alprazolam)

剤形：白色の錠剤、直径約 7.5mm、厚さ約 2.7mm

シート記載：



この薬の作用と効果について

中枢神経の興奮を抑制し、大脳皮質や大脳辺縁系の過剰な活動を抑えて、不安を和らげます。

通常、心身症（胃・十二指腸潰瘍、過敏性腸症候群、自律神経失調症）の身体症候や、不安・緊張・抑うつ・睡眠障害の改善に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。急性狭隅角緑内障、重症筋無力症、心障害、肝障害、腎障害、脳の器質的障害、呼吸障害、衰弱がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << >> **：医療担当者記入**
- ・ 通常、成人は1回主成分として 0.4mg を1日3回服用します。年齢や症状により適宜増減されますが、増量する場合は、1日最高用量を 2.4mg として徐々に増量し、3～4回に分けて服用します。高齢者は1回 0.4mg を1日1～2回の服用から開始し、増量する場合でも1日 1.2mg を超えません。本剤は1錠中に主成分 0.8mg を含有します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、次に通常に服用する時間が近い場合は飲まずに、次の服用時間から1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・ 眠気、注意力・集中力・反射運動能力などが低下することがあるので、車の運転などの危険を伴う機械操作はさけてください。
- ・ 飲酒により、眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が強くあらわれることがあるので、服用中の飲酒はひかえてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、眠気、めまい、脱力感・倦怠感、口渇、発疹、かゆみ、光線過敏性反応（光にあたった部分が赤くなる）などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 痙攣発作、錯覚や幻覚を伴う軽い意識障害、手足の震え [薬物依存、離脱症状]
- ・ 意識が乱れ正常な思考ができなくなる、考えがまとまらない [刺激興奮、錯乱]
- ・ 呼吸が浅く速くなったり、呼吸をしにくい、息苦しい [呼吸抑制]
- ・ かゆみ、蕁麻疹、顔面潮紅・浮腫 [アナフィラキシー]
- ・ 体がだるい、食欲不振、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。